

IV. 我が国の強みを活かしIoT、ビッグデータ等を駆使した新産業の育成

v) おもてなしシステム

大会を活用し、来日客に対して移動や会話に伴うストレスのない、やさしい誘導を行い、イベント・観光における感動共有を、都心部や観光地だけではなく日本のどこでも提供

- 文化・言語の壁 翻訳精度を追求した多言語音声翻訳技術を搭載したロボットやウェアラブル端末等
- 競技観戦者数は有限 競技の感動を日本各地へ・世界の各都市へ伝送する空間映像システム
- 複雑な公共交通NW・会場までの混雑 安全・安心・快適のためのサイバーフィジカルシステム

システム化概要

地域振興へ活用



医療分野での活用

- 医療ツーリズムの誘導
- 遠隔医療サービスの実現



教育分野での活用

- 臨場感あふれる遠隔教育の実現



共通のプラットフォームとしての活用

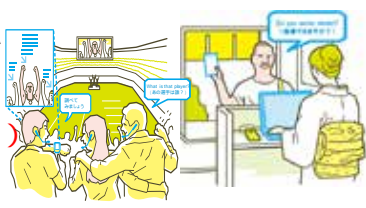
- 各システム間でのデータ活用による新たな価値の創出



他用途への適用

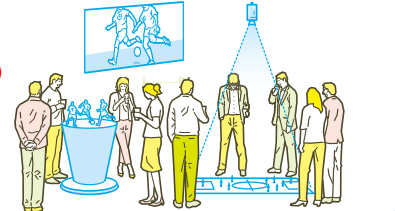
多言語音声翻訳システム

- 4言語5分野を翻訳可能（総・文）
- 高精度な屋内地図整備（国）
- 高精度なAI、ビッグデータ処理（経）
- ⇒ 母国語で会話できるバリエーション
- ⇒ 目的地へ到達できるバリエーション



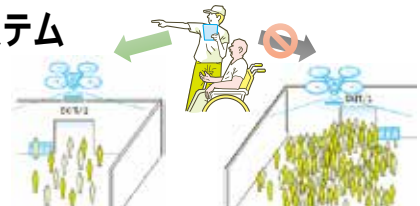
空間映像システム

- 競技者の3次元映像生成（総）
- フィルム型のディスプレイ（経）
- ⇒ 遠隔地での感動共有のバリエーション
- ⇒ ビル面を大画面化してパブリックビューイングするバリエーション



サイバーフィジカルシステム

- IoTによる人流抽出、AI、ビッグデータ処理（総・文・経）
- 海上交通のビッグデータ処理（国）
- ⇒ 移動最適化のバリエーション
- ⇒ 陸上・海上の安全化のバリエーション



2020年大会での活用
日本ブランドの向上

訪日外国人旅行者数2000万人達成と
国内消費のさらなる増加に貢献
（旅行収支の大幅黒字化）